

私たちは、人間愛と責任感に基づき、患者さまを中心とした
生命を大切にする心 思いやりを大切にする心 学ぶことを大切にする心
 をもって地域の安心づくりに努めます。

1. 人間愛と責任感に基づく、優しい医療に努めます。
2. 患者さまへの十分な説明と同意、並びに患者さまの選択の意志の尊重に努めます。
3. 患者さまのプライバシーを尊重し、また、個人情報の保護と診療情報の提供に十分な配慮をいたします。
4. 良質な医療サービスを提供して、地域の皆さまの安心づくりに貢献します。
5. 入院・通院から在宅まで「継続的な」医療とリハビリテーションの提供に努めます。
6. 常に患者さまの声に耳を傾けて、暖かみのある療養環境づくりに努めます。
7. 良質な医療の提供のため、たゆまざる努力と研鑽に努めます。

患者さまの権利

1. 患者さまは、常に一人の人間として、その人格・価値観が尊重され、医療提供者との相互関係のもとで医療を受ける権利があります。
2. 患者さまは、社会的地位・年齢・性別・信条・疾病の種類などにかかわらず、平等に適切な医療を受ける権利があります。
3. 患者さまは、自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療方法の有無などについて十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
4. 患者さまは、医療の内容を十分に理解し納得した上で、治療方法などを自らの意志で選択する権利があります。
5. 患者さまは、医療上得られた個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
6. 患者さまは、病気やその療養方法および保健・予防等について教育を受ける権利があります。
7. 良質・安全な医療を実践するためには、患者さまと医療提供者との間のパートナーとしての人間的信頼関係と双方のコミュニケーションがきわめて重要になります。

私たちは人間愛と責任感に基づき

優しい医療・介護に努めます。

愛全病院	〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目1-38 代表 011-571-5870	
日本医療機能評価機構 Ver5.0認定 外来診療／内科 リハビリテーション科 放射線科 歯科 入院病棟／障害者施設等一般 回復期リハビリ 医療療養 介護療養		
クリニックあい	〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目5-7 代表 011-572-3055	
地域に根を張り、地域に信頼されるクリニックを目指しています。 内科外来／月曜日 AM9:00～PM0:00 訪問診療／月曜日 PM1:00～PM5:00 火～金曜日 AM9:00～PM5:00		
介護老人保健施設 リラコート愛全	〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目4-45 代表 011-571-7151	
札幌市に初めて誕生した老人保健施設。歴史と信頼に自信があります。 入所施設／定員100名(ショートステイを含む) 通所リハビリ／定員120名		
介護老人保健施設 アートヒルズ	〒005-0849 札幌市南区石山837-47 代表 011-592-8500	
自然に恵まれた緑豊かな療養環境でのリハビリ施設。 入所施設／定員120名(内認知症専門棟40床。ショートステイを含む) 通所リハビリ／定員150名		
介護老人保健施設 ガーデンハウスくりやま	〒069-1513 夕張郡栗山町朝日4丁目9-33 代表 0123-72-2600	
ぬくもりのある看護・介護がこれからのご家庭での生活に安心とゆとりを ご提供いたします。 入所施設／定員100名(ショートステイを含む) 通所リハビリ／定員75名		
高齢者総合福祉施設 アビターレ	〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条2丁目1-1 代表 011-821-7000	
豊かな出会いと触れあいの楽しさ、きっと、たくさんの発見とあなただけの 自立した生活が見つかります。 入所施設／ナースিংホーム 定員80名 グループホーム 定員27名 デイサービス／定員160名		
介護老人福祉施設 サン・グレイス	〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目5-22 代表 011-571-2851	
明るく柔らかな色調で統一され、和やかな明るさに包まれています。 医療体制は愛全病院と連携しており、安全を期しております。 入所施設／定員110名(ショートステイを含む) 愛全病院併設		
養護老人ホーム 静山荘	〒005-0849 札幌市南区石山837-21 代表 011-591-5532	
全室個室の養護老人ホーム。自然に恵まれた環境で、ゆっくりと穏やかに生活できます。 入所施設／定員100名 ※ 入所ご希望の方は、現在居住の区役所保健福祉部へお申し込み下さい。		
ケアハウス ローザガーデン	〒005-0849 札幌市南区石山837-46 代表 011-592-8000	
居住機能と福祉機能を併せ持つ限りなく「住まい」に近い施設です。 個性あふれるクオリティ豊かな生活をご提供いたします。 入居施設／定員100名(一部特定施設入居者生活介護)		

A I Z E N K A I G R O U P

平成23年3月15日発行
 編集人／高橋眞理 医療法人愛全会 愛全病院 広報委員会
 発行所／医療法人愛全会 愛全病院
 〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目1番38号
 代表電話(011)571-5670
 愛全会HP www.aizenkai.or.jp/

優 ゆ う

愛全トピックス
 MOMENTUM AIZEN STYLE
 2010年8月～2011年2月

2011.3
 愛全病院広報誌
 [優(ゆう)]
 No.8

愛全病院アンケート

患者様・ご家族様へうかがいました。

新規事業紹介

高齢者専用賃貸住宅

An Belami
 アン・ベルアミィ

グループホーム
 ハートハウス

医療法人愛全会
 愛全病院



副院長
金谷 聡一郎

昨年4月より愛全病院にお世話になり、今年1月より副院長に就任しました。昨年2月に理事長にお会いして、福祉と医療に対する志の高さと熱い思いに惹かれ、愛全会に飛び込んできました。それから10ヶ月、外来・病棟の現場を通して強く感じたことは、愛全病院が全愛全会のご利用者や、川沿地区の皆様にとどれだけ強く必要とされているかという事です。福祉には良質な医療が寄り添わなければなりません。そして、高齢者の方にこそ最良の医療が必要だと思っています。私の理念は“患者様を決して見放さない・病ではなく人を診る”です。これは愛全会の理念でもある“愛”に通じ、医療の根本理念である“仁＝思いやり”そのものだと思っています。今後も副院長という重責を踏まえ、臨床の最前線で常に患者様を自分の一番大切な家族に置き換えて、良質な医療を身近に提供できるようチーム愛全の医療担当として日々精進していきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。

平成22年12月、「医療療養病棟」を「障害者施設等一般病棟」（40床）に変更いたしました。また、これにあわせて医療相談員を増員し、患者様の受け入れをよりスピーディーに行うとともに、関連病院様や介護・福祉施設様との更なる連携を図りつつ、地域医療へ貢献して参りたいと存じます。

愛全病院 病棟編成	609床（12病棟）
障害者施設等一般病棟	130床（3病棟）
回復期リハビリテーション病棟	51床（1病棟）
医療療養病棟	120床（2病棟）
介護療養病棟	308床（6病棟）
（平成22年12月1日より）	

Welcome to AIZEN Hospital



早坂 眞一
平成22年10月入職
外科

昨年10月から愛全病院に勤務しております。
診療部では一番の新参者です。
地域医療に
…慢性期のみならず、急性期医療にも
積極的に取り組んで…
貢献できるよう最大限頑張ります。

回復期リハビリテーション

当院の回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患や整形疾患、内科疾患による廃用症候群など、あらゆる疾患に対応しています。

専属24名を含めた総勢29名の理学／作業療法士・言語聴覚士を擁し、機能回復を強力にサポートしています。また、患者様により良い医療を提供するため、医師のみならず、病棟職員全体で学術面においても積極的に取り組んでいます。

平成23年2月26日（土）に札幌市内で開催された『北海道回復期リハビリテーション病棟協議会学術講演会パネルディスカッション』において、『転倒予防』をテーマに、当院独自の取り組みを発表・討論する機会を得ました。他施設の発表も大いに参考になり、参加した職員一同が刺激を受けました。患者様へ【より良質なサービス】を提供するために、今回の知見を取り入れていく予定です。
（2階2病棟看護科長 星 昌枝）



高橋 博道
平成22年8月入職
内科
消化器内科
放射線科

大学では十年余、大半を消化器内科を中心に、後半では放射線科で診断学も学んで来ました。最近では、メタボ関連疾患（高血圧・糖尿病・脂質異常症等）を診ることが多かったです。医療従事者も健康でないと良い診療が出来ないので、健康増進に取り組んでいきたいと思っています。

1階5病棟

医療療養病棟から障害者施設等一般病棟への変更に向け、11月から職員の異動、物品の補充、定数配置薬の変更、サービスセンター内や物品庫の整理、業務内容の見直しと変更を行ってきました。また、一般病棟における処置伝票記入方法や薬の返品方法など、医事課に依頼し勉強会を行いました。



当然のことながら、入院・転出入が頻繁となり、患者様の状況も様々と変化しているため安全に医療・看護・介護が提供できるように各々の職員のアセスメント能力や判断力の向上、医師への報告・連携がより強く求められていますので、みんなで頑張っています。

時には、余裕のない表情でいることもあるかもしれませんが、私たち職員の心の支えは何よりも患者様の笑顔です。その笑顔に添えていけるよう職員が協力し合い、患者様に寄り添っていけるよう努力して参ります。

ガンバレ。。。テレマークスキー日本代表

愛全病院リハビリテーション部に所属する作業療法士・上口恒弘さんが本年3月中旬よりノルウェーにて開催される国際スキー連盟(FIS)主催のFISワールドカップ及び世界選手権の日本代表選手に選考されました。出陣式では大勢の職員より応援のエールが送られました。

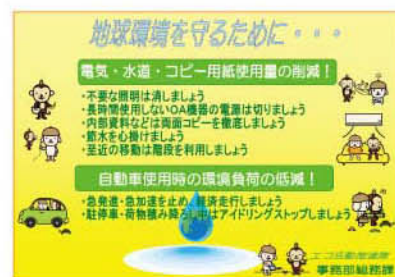


エコ活動。。。

愛全病院では平成19年度に『環境保全行動計画(3ヵ年)』を札幌市に提出いたしました。計画の目標は、年間1%ずつ二酸化炭素を削減するものです。

結果、職員ひとり一人の協力で目標値を3年間いずれもクリアすることができました。

今後も引き続き環境問題に関心を持って身近な『省エネ』推進活動を継続してまいります。



地域の皆様と。。。

2010.8.21(土)・28(土) 家族交流会

当院の基本方針のひとつである「患者さまの満足度の向上」を目指し、『家族交流会』を開催しました。

言語聴覚士による健康講話『安全に・楽しく・おいしく食べるコツ』や、ご家族さまと医師・看護師・薬剤師・栄養士・ソーシャルワーカーなどを交えた『懇談会』では忌憚のないご意見やご要望などをお伺いすることができ、当院への理解を深めて頂く機会になりました。



2010.9.11(土) 第17回 愛全ふれあいまつり

毎年恒例の『愛全ふれあいまつり』は、天候にも恵まれ、入院患者さまやご家族さま・地域の皆さまがたくさんご参加下さり、大変な盛り上がりで賑わい、笑顔の輪が広がりました。

今後もこうした機会を通じて患者さま・ご家族さまに当院をご理解いただきたく、交流の場となりますよう職員一同努力してまいります。



2011.1.25(火) 地域の方々への健康講話

「地域の皆さま方と共に歩む」が、愛全会のコンセプトです。町内にお住まいの皆さま方の健康づくりに寄与させて頂くことを目的として、『腰痛防止』をテーマにリハビリ職員の講話や、自宅で手軽にできる腰痛体操などを交え、和やかに開催しました。



2011.2.22(火) 地域の方々への健康講話(第2弾)

地域との交流は愛全会グループにとって大切なものです。2月22日も真駒内連合町内会女性部(約60名)とリンクし、今や社会問題にまで発展している更年期をテーマに「中・高年期をより健康的に過ごすために」と題して骨密度測定や体脂肪測定を実施いたしました。

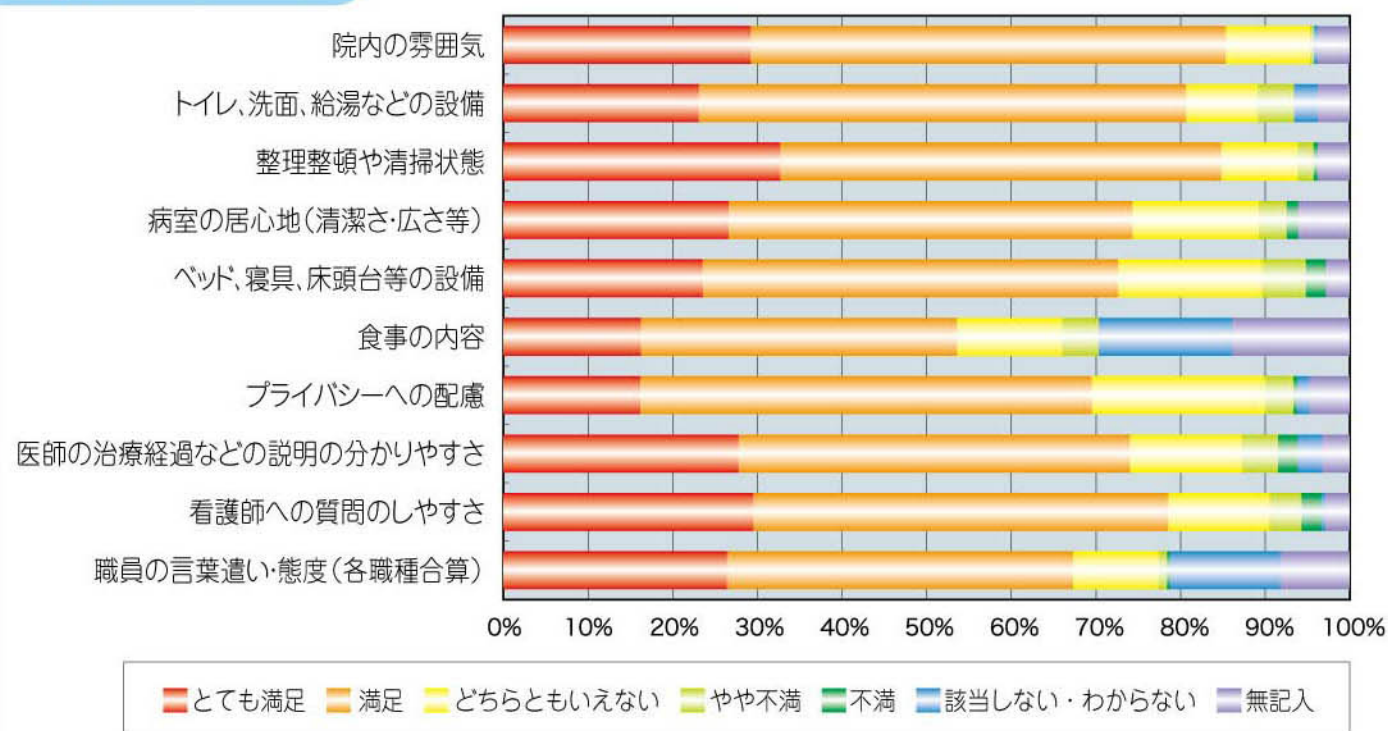
また当院副院長の金谷医師が「身近なメタボ対策」と題し健康講話を行いました。



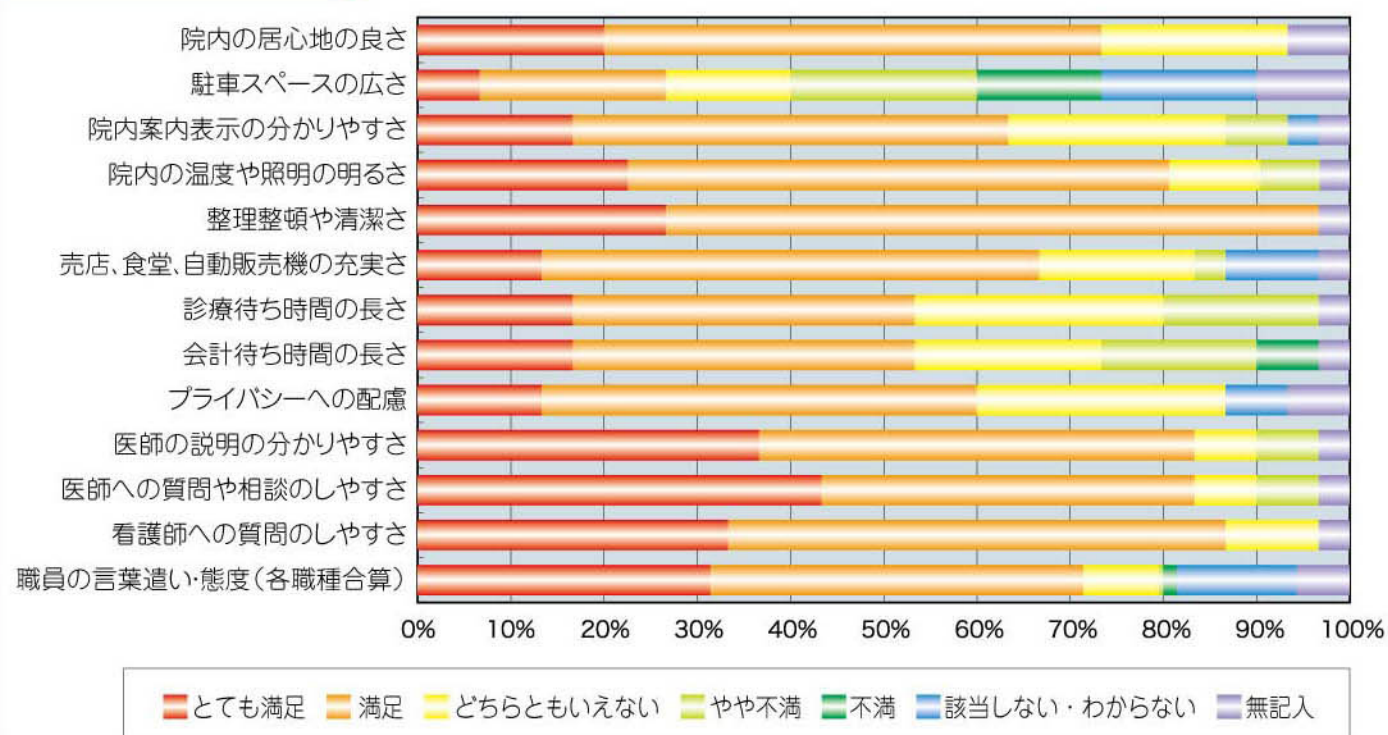
愛全病院 アンケート結果

今後の当院におけるサービス向上に役立てることを目的に入院患者さまおよび外来患者さまを対象に『満足度アンケート』を実施しました。

入院アンケート



外来アンケート



高齢者専用賃貸住宅

An Belami
アン・ベルアミイ

ようこそ！
「アン・ベルアミイ(美しい仲間)」へ

私たち愛全会は、医療・福祉・介護につづく、新しいライフサポートとして高齢者専用賃貸住宅を開設いたします。早めの住み替えによるセカンドライフの安心・安全を、高齢者施設等における経験豊かなスタッフが懇切・丁寧にサポートさせていただきます。

お問い合わせは
入居者募集中 アン・ベルアミイ開設準備室
TEL (011) 572-2525
FAX (011) 572-2626
mail: nikoniko@aizenkai.or.jp

営業時間/AM9:00~PM5:30(月~金/祝日除く)
※お電話でのお問合せは土・日・祝日も対応いたしております

2011年
5月
入居開始



昭和44年、愛全病院を開設以来、認知症ケアと向き合ってきました。
ご利用者さま・職員にとって幸せであり続けること、
おひとりお一人の喜びに寄り添い共感できることが私たちの歴史と誇りです。

グループホーム ハートハウス

愛全会グループ第10番目のグループホームを、昨年10月、長い歴史を持つ文教地区・南円山に開設いたしました。福祉のパイオニアとしての名に恥じない、豊かな暮らしを地域の皆様と一緒に積み重ねて参ります。



お問い合わせ

愛全会グループホーム事業室
札幌市南区川沿13条2丁目1-47
011-572-8500 (深町 & 小嶋)